

手術や検査で生検を受けられた患者さんへ

＜生検検体を使用した遺伝子検査のお願い＞

草津総合病院では、過去に腹膜偽粘液種や腹膜播種で手術をうけられた、患者さんから採取した生検検体の一部で、遺伝子解析を行うことがあります。遺伝子解析の結果は今後の治療技術の発展や臨床診断のための資料として使用します。

- この遺伝子検査は草津総合病院の倫理委員会で審査され、病院長の承認を受けて行われます。
- 使用するデータは個人が特定されないよう匿名化を行い、個人情報に関しては厳重に管理します。
- 調査研究の成果は、学会や科学専門誌などの発表に使用される場合がありますが、名前など個人を特定するような情報が公表されることはなく、個人情報は守られます。

この研究に検体を使用しないことをご希望の方がおられましたら、下記までご連絡ください。

【問い合わせ先】 社会医療法人誠光会 草津総合病院

TEL:077-563-8866(代)

研究責任者:消化器外科統括部長 水本 明良